

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称	
事業名	119-1 国際交流推進事業(多文化共生事業)	会計	01	一般会計	
基本	55 外国人と交流でき、共生できる地域社会をつくる	款	02	総務費	
施策		1 多文化共生社会の構築	項	01	総務管理費
			目	07	文化振興費
		細目	102	国際交流推進事業	
		細々目	01	国際交流推進事業	
基本計画該当頁		188		行革大綱の重点事項番号	
7					
担当部課	コード 040200 名称 企画振興部文化国際課	評価者氏名	森本 勝美	連絡先 22 - 9624 (内線) 2120	

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市内在住の言葉や文化の壁を持つ外国人 在住外国人とコミュニケーションを図りたい日本人 (※対象件数)	言葉の壁等の障害が確認され、軽減される。 共通の問題として把握し、悩みを解決することで、在住外国人が安心して生活できる。共通する自治会等の問題として把握し、解決することで在住外国人と日本人とのトラブルが減る。 在住外国人の問題を把握し、市政に反映することができる
根拠法令・要綱等	伊賀市外国人住民協議会条例
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	三重県国際化推進指針(平成19年3月策定)
事業内容	通常業務として文化国際課内にて多言語での生活相談実施。 本庁舎玄関ロビー及び市内大型店舗にて在住外国人への生活 オリエンテーション及び多言語生活相談実施。 伊賀市外国人住民協議会を4回開催した。
状況変化等	三重県市町職員多文化共生のためのワーキング設置(情報共有ネットワーク)

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
多文化共生相談の実施(年/回)	回数	目標 30 実績 27	目標 35 実績 43	40	40
多言語広報誌の配布(月/部)	部数	目標 1000 実績 1000	目標 1100 実績 1500	1500	1800
多言語広報誌の設置箇所数	箇所	目標 30 実績 45	目標 50 実績 107	110	130

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
オリエンテーション・相談者数	事業内容の周知徹底を図り、来訪者を増やす	人	目標 500 実績 727	目標 750 実績 775	800	850
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	言葉の問題、文化や生活習慣などの違いから、ごみ出し等近隣住民とのトラブルが外国人登録の増加に比例して増加傾向にあるので多文化共生相談等重要となってきている。
有効性	3	多文化共生相談の広報活動を行ったことにより、相談日に在住外国人の来訪者が増え、また関心のある日本人市民からの問い合わせが増えた。
達成度	3	ほぼ計画どおりに達成できた。
効率性	4	生活オリエンテーションにおいては、NPO団体へ委託し、NPO団体、伊賀市国際交流協会と市の協働で実施することによりコスト削減ができた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	NPO・民間団体との更なる連携を図り、協働事業として専門的なノウハウを取り入れる。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容				
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額		
委託 工事	事業内容	報酬		1,143	報酬		1,692	報酬		1,749	報酬		1,749	報酬		1,749	報酬		1,749		
		共済費		130	共済費		204	共済費		211	共済費		211	共済費		211	共済費		211		
		報償費		336	報償費		444	報償費		360	報償費		360	報償費		360	報償費		360		
		旅費		156	旅費		129	旅費		126	旅費		126	旅費		126	旅費		126		
		筆耕翻訳料		18	筆耕翻訳料		13	筆耕翻訳料		25	筆耕翻訳料		25	筆耕翻訳料		25	筆耕翻訳料		25		
		負担金		100	負担金		172	負担金		172	負担金		172	負担金		172	負担金		172		
		その他		156	消耗品費		102	消耗品費		102	消耗品費		102	消耗品費		102	消耗品費		102		
進捗率(%)																					
事業費計(A)			Σ	2,039	事業費計(A)		Σ	2,837	事業費計(A)		Σ	2,826	事業費計(A)		Σ	2,826	事業費計(A)		Σ	2,826	
事業投入人員		人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760
フルコスト(A)+(B)				7,799			8,597			8,586			8,586			8,586			8,586		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	2,039	2,837	2,826	2,826	2,826										
Aの財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
受益者負担															
その他	21	47	38	38	38										
一般財源	2,018	2,790	2,788	2,788	2,788										
計	2,039	2,837	2,826	2,826	2,826										
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	国際交流基金利子 円	21千	国際交流基金利子 円	47千	国際交流基金利子 円	38千	国際交流基金利子 円	38千	国際交流基金利子 円	38千	国際交流基金利子 円	38千	国際交流基金利子 円	38千